

【事業概要】

平成23年7月に発生した新潟・福島豪雨で被災した只見線の全線復旧を機に、より多くの方々に活用される新たな只見線を創りあげていくため、平成30年3月に9つの重点プロジェクトからなる「只見線活用計画」が策定されました。プロジェクトの一つに只見線沿線の美しい景観や風景を阻害している支障木の伐採や、只見線を眺望できるビューポイントの整備などにより、新たな観光拠点の創出を図って只見線の活用に関わり付けていく「奥会津景観整備プロジェクト」があり、このプロジェクトをもとに、ビューポイント整備を実施しております。

この整備によって、観光交流人口の増加と併せて各地域が持っている景観資源の魅力を再認識することができ、人口減少・高齢化の進む奥会津地域の活性化も期待できます。

R5年度は、三島町名入地内、金山町水沼地内でビューポイント整備を実施しております。

＜三島町名入地内＞

- ・事業着手 平成30年度
- ・事業完了 令和2年度予定
- ・計画内容 支障木伐採、ビューポイント整備

【令和5年度の工事内容】

- ・支障木伐採

【位置図】



【R5年度実施状況】 <名入地区、水沼地区>

施工前



現況(9月末時点)



国道400号 三島町名入地内、国道252号 金山町水沼地内のビューポイント整備で、支障になる木の伐採を実施したよ。

